

角筈地区協議会

第8回生活環境分科会 概要

平成26年2月12日(水) 14時00分～15時45分
角筈地域センター7階和室

出席：委員6名 事務局2名

1 リーダー挨拶

会議に先立ってリーダーより挨拶がありました。

2 議題

(1) つのはず友遊カフェについて

次の項目について話し合いました。

① 第三回1月15日振り返り

天候：曇り 4℃

参加人数：18名

当日の従事委員から次のような感想や反省、意見が出ました。

【委員の感想・反省・意見】

- 3回中参加者も従事者も一番少ない回だった。ただ、従事者が少なくても慣れたこともあり、動きはスムーズだった。受付、キッチン、会場ともに問題なく運営された。
- コーヒーは慣れている方が欠席だったため、同じ味を出すまで試行錯誤した。誰が作っても同じ味(濃さ)になるよう、レシピが必要。

⇒ ・スプーンにすりきり6杯(5杯でも可)。

・コーヒーメーカーを使い始める前に一度水のみで抽出する。

というレシピをコーヒーメーカーにテプラで貼り付けることになりました。

② 第四回2月19日について

従事者確認：受付2名、キッチン2～3名、会場3名、コーヒー1名が最低人員。社協ボランティア、地区協委員ともに各6～7名でよいのは、手持ち無沙汰で立っているのではなく何か仕事を見つけるようにする。

お菓子：カステラ巻40個、みかん40個、ひなあられと駄菓子

その他：従事者は一つの仕事にかかりきるのではなく、配置換えをすることも必要。また、地区協リーダー、社協地区部会リーダーのどちらかは、全体を見渡して配置換えをするなどといった指示を出す立場でいた方がよい。

③ 来年度に向けて

月一回の開催で続けていく。予算は3月の分科会で積算する。そのための根拠を出せるように、委員はカフェ事業でのイベントやチラシ・ポスターの印刷

と配布の方法、広報の仕方などを考えてくる。

また、運営をマニュアル化していきたい。来年度一年間で作成し、再来年度に運用できるようにしたい。将来的には生活環境分科会の事業としてではなく、例えば角筈地区協議会のプロジェクト(カフェの経費はまちづくり補助金、従事者は地区協委員の有志という形)として運営するなどカフェ事業は独立する方向で検討していきたい。

(2) 自転車問題について

3月11日(火) 自転車問題勉強会に向けて

① 内容

角筈地区協議会のエリアは、駅周辺の繁華街や高層ビル街、住宅地というようにそれぞれ異なる特性をもつ地域が集まっているので、自転車問題についても地域ごとに様々な課題があります。そもそも街にあふれる違法駐輪自転車をどのように対策したらよいか、という課題を解決したいということから当分科会で取り上げるテーマになりました。違法駐輪の現状や区の対策を聞くことも内容の一つにします。

<まとめ>

テーマを「新宿区の自転車対策の未来」として、駅周辺と住宅地の違いをふまえて自転車対策課から話を聞きます。特に、他地域の同じような事例、最近の自転車に関する法改正について、区の駐輪場の管理について(利用状況など)を聞きたいという要望が上がりました。

② 広報の範囲と方法

角筈地区協議会委員・地区町会・地区内商店街振興組合へ広報(チラシ)し先着60名。

③ 勉強会名

「新宿区の自転車対策の未来～駅周辺と住宅地の違いをふまえて～」

④ 役割

司会進行：鮎沢委員

受付け：相澤委員 洞口委員

(3) その他

特にありませんでした。

3 その他

(1) 各分科会の報告

① 役員会の報告

1月17日に開催された役員会の報告がありました。当分科会からは鮎沢理事と平田会計監査が出席しました。今年度事業について当分科会からは、つのはず友遊カフェの経過や予算、参加人数などを報告しました。

② 地域交流分科会

- ・「わいわい地域交流！」32号を4月1日の発行に向けて編集中です。
- ・3月22日「新宿中央公園春まつり」に参加予定。

③ 安全安心分科会

- ・3月22日「新宿中央公園春まつり」に参加予定。

4 次回日程

<分科会>

日 時 : 3 月 11 日 (火) 14時～

会 場 : 角筈地域センター8階多目的ホール

※ 分科会に引き続き下記勉強会を開催します。

<自転車問題勉強会>

「新宿区の自転車対策の未来～駅周辺と住宅地の違いをふまえて～」

日 時 : 3 月 11 日 (火) 15時～

会 場 : 角筈地域センター8階多目的ホール